

# 願いは、山形発「ヒューマンリフレッシュ運動」の全国展開

目的＝健全な心身の再生・回復運動

当世、「金だけ」「自分だけ」「今だけ」の3だけ主義が横行し、心の不健康を訴える人々も急増しています。小中高の不登校は全国42万人、さらには老若男女関係なく人々から「希望」という文字、忘れ去られようとしています。激変する社会情勢のなか、どこか疲れているのではないのでしょうか。

そこで本県山形から上記運動を提唱し、下記の会を開催します。

◎名称「奥の細道 山寺座禅の会」 ◎とき 2026年5月17日(日) ◎会場 山寺芭蕉記念館  
山寺・立石寺は古来から「願えば願いがかなう寺」として京・奈良の人々に信心されています。

◎主催 「奥の細道」謎解き研究所 ◎共催 出羽三山神社・出羽名刹三寺まいり連絡協議会(立石寺・若松寺・慈恩寺)

◎後援 山寺観光協会 ◎協賛 『日と月の誓い』出版願う有志の会・「芭蕉の謎 皆で楽しむ仲間の会」

◎資料代 200円 ◎定員 50名 ◎お申し込み先＝出羽名刹三寺まいり連絡協議会事務局長・遠藤正明様まで  
FAX 023-695-2529 e-mail:masaaki@yamadera.go.jp ◎締め切り 5月10日(日)

【情報として】5月17日当日は山寺・山王祭(生命の誕生を祈る祭り)が行われます。

## <当日の次第>

午前9時 受付 山寺芭蕉記念館

9時30分 座禅 同館芝生にて。山寺全景が望めます(雨天時屋内) ビニール・古新聞等持参下さい。

10時 法話 「天台宗、西は最澄、東は円仁で、日本の国家安泰・衆生済度を支えていた。山寺は立志役(りっしやく)=立石(りっしやく)の寺。夢をもつ大切さ」

立石寺第70代貫主 清原 正田 様

西の最澄

東の円仁

10時40分 独演:『奥の細道』唯我独尊の推理

話し下手のため  
自著の小説・詩  
の朗読あり。

「出羽三山羽黒修験開祖・蜂子皇子はいとこのやまと朝廷仏教開祖興隆の祖・聖徳太子の夢を実現した。芭蕉・曾良は、武家政権徳川幕府に煙幕を張り、それを確かめに来たのが『奥の細道』と推理！俳聖松尾芭蕉は尊皇の「裏俳諧師」

「奥の細道」謎解き研究所 所長 林崎 風太郎



最澄の面影 (1-500)



円仁の面影 (1500-2500)

11時30分 自由討議

11時40分 解散 上記形式で、若松寺・慈恩寺・出羽三山でも開催してみたい。

早春の山寺 お楽しみください。

参加お申し込み書 5月10日まで 下記にご記入のうえ コンビニからか FAX してください

FAX 番号 023-695-2529 まで

	ご氏名	〒	ご住所	お電話	メールアドレス
1					
2					
3					